

第47回京都府民総合体育大会市町村交流ソフトバレーボール大会 競技上の確認事項

京都府バレーボール協会

1. 当日、オープニングセレモニーも開催される為、他の受付と間違いの無いよう注意すること。
2. 本競技会は、2024年度（公財）日本バレーボール協会制定「ソフトバレーボール競技規則」及び、令和6年度本大会競技会実施要項による。なお、大会使用球はモルテン製ソフトバレーボールとする。
3. 競技日程は、プログラム記載の通り予選リーグ戦を各チーム2試合ずつ行い各ゾーン順位別によりトーナメント戦を行う。トーナメント戦組合せは、競技方法で確認すること。
4. 競技開始時刻は、第1試合11時15分・第2試合11時40分・第3試合12時05分・第4試合12時30分とする、追い込み方式で行う為、試合時間に遅れないよう注意すること。トーナメント戦開始予定は、13時とする。但し、予選リーグ戦終了時刻により、開始時間は前後する場合がある。
5. 前試合終了後ただちにプロトコールに入る。但し、試合が連続して行われるチームの場合のみ10分以内の休憩を取った後ただちにプロトコールに入る。
6. ユニホームには市町村名（チーム名ユニホームでも可）を入れること。（参加チーム一覧表の市町村名を参照）
7. 年齢は、2024年4月1日現在の満年齢とする。
8. チームの構成は、監督1名・選手8名以内（下記表参照）とする。但し、壮年の部は高い年齢者が低い年齢者に代わり登録することは出来る。

成年	監督	18歳以上男女			
	1名	8名			
壮年	監督	40代男子	40代女子	50歳以上男子	50歳以上女子
	1名	2名	2名	2名	2名

9. 番号は、下記表の通りとする。主将は胸番号の下にマークを入れること（長さ8cm 幅2cm）。

成年	構成	18歳以上男女			
	番号	1～8			
壮年	構成	40代男子	40代女子	50歳以上男子	50歳以上女子
	番号	1・2	3・4	5・6	7・8

10. ゼッケンは、横20cm 縦15cm とする。
11. 番号付ユニホームでも可、但し番号は原則上記9の通りとする。また、ユニホーム、ビブス等も原則として同一のものに限る。（上記9の番号が用意できない場合はエントリー用紙記入背番号でも可とする。）
12. 選手交代は、同年代登録選手同士のみ交代できる。突発事故及びその他の理由などで該当登録選手同士の交代が行えない場合は、本部で検討・裁定を下す。
13. 同エントリー用紙は、大会当日チーム受付時に提出すること。
14. 申込書に記載された監督・選手は、参加申込書の通りとする。変更がない場合はエントリー用紙に参加申込書の通り記載すること。不明な点がある場合は問い合わせ先に連絡をすること。
15. 選手変更については、同封の参加選手交代（変更）届に必要な事項を記入し、教育長印・体育協会長印を押印の上、受付時に提出すること。また、生年月日・登録年齢・登録年代・背番号の変更・誤字等、間違いのあるチームについても同様である。必ず参加選手交代（変更）届で訂正すること。訂正されない場合は、出場できない場合がある。原則前記とおりにするが印が当日までに間に合わない場合はエントリー用紙で代用可とする。
16. 監督は、規定のものを左胸につけること。
17. 出場選手は9時45分にフロアーに集合し、第47回京都府民体育大会オープニングフェスティバル開会セレモニーに参加すること。
18. 表彰は、決勝トーナメント戦の1位・2位を、各組終了ごとに本部席前で表彰を行う。
19. 選手の健康管理については、チーム及び個人の責任として受け止め、充分留意すること。
20. 体育館開館は、午前9時とする。シューズは2足制とし内外の区別をすること。チームから出たゴミはチームで持ち帰ること。又、喫煙は、公園内所定の場所のみとする。
21. 貴重品は必ずチームで管理すること。
22. 予選リーグの審判員〔主審・副審（2種類の笛必要、2音声電子ホイッスル推奨）・線審・点示員）は、競技方法1の(3)に記載されているチーム（プログラムのコート別対戦表を参照）が行う。トーナメント戦の審判員は、第1試合は第2試合の1または2チームで担当する。第2試合以降は、前試合の負けチームが担当する。